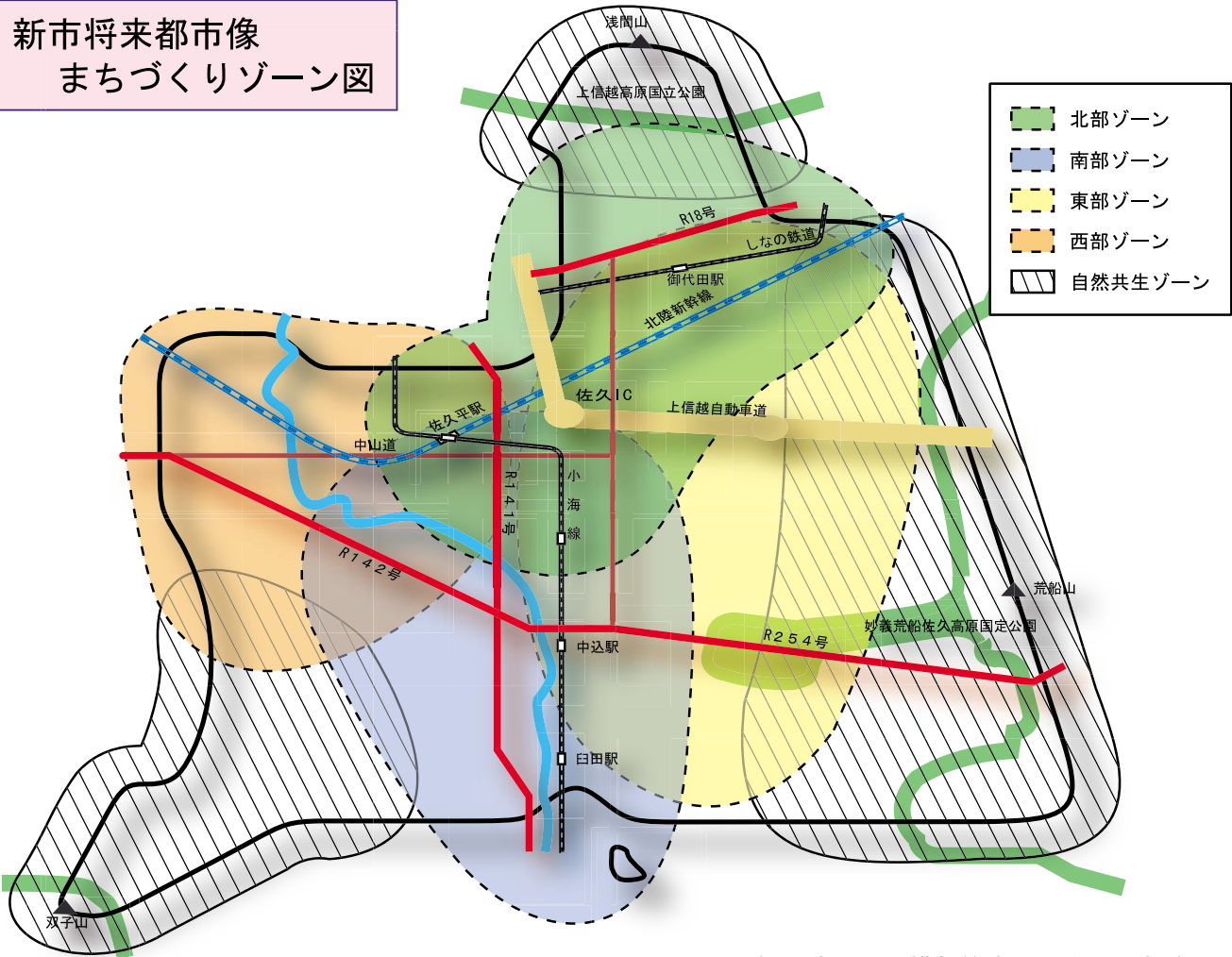


## 新市将来都市像 まちづくりゾーン図



新市建設計画構想策定委員会中間報告より

### 北部ゾーン(交通・創造文化・産業ゾーン)

- 高速交通網の結節点を活かし、他地域への戦略拠点の核として、高次都市機能の集積を図る。
- 商工業等の振興、高原野菜産地の農業基盤整備により、地域経済基盤の確立を図る。
- 新市の玄関口として、各ゾーンとのアクセス道の整備により連携を強化する。
- 新市市民会館・高等教育機関などを中心に、教育文化交流の環境整備を進める。

### 南部ゾーン(情報・商業・医療ゾーン)

- 情報発信拠点の整備を進め、地域情報通信ネットワークの構築を図る。
- 既成市街地の再活性化・商業振興を推進し、社会資本ストックを活かした市街地整備を進める。
- 佐久総合病院・浅間総合病院を中心とした地域医療の拡充を推進する。
- 中部横断道メディカルハイウェイオアシスの建設により、広域的な無医地区の解消と高度医療拠点の整備を図る。

### 東部ゾーン(観光・歴史文化ゾーン)

- 森泉郷・平尾山公園・長野牧場など様々な観光資源を活かした魅力ある観光地づくりを進める。
- 五稜郭など豊かな歴史・文化遺産資源を有効に活用し、交流・賑わいや相乗効果が創出できる観光地の形成を進める。

### 西部ゾーン(医食同源ゾーン)

- 五郎兵衛新田、佐久南IC（仮称）周辺の先端的農業拠点などによる基幹産業としての農業の確立を図る。
- 交通の拠点性を活かした産業立地の推進を図る。
- 老人福祉拠点の整備、温泉施設や薬草園の活用により、総合保養地として健康都市の形成を図る。

### 自然共生ゾーン

- 自然環境を守りながら、宿泊滞在型の観光地や自然と調和した健康保養地づくりを進める。
- 成層圏プラットホーム基地・風力発電施設や森林整備などにより、資源循環型社会の形成を図る。